

# 総務課の目標（令和5年度）

総務課長 越川 和章

## 1 課の役割

総務課は、政策秘書室、危機管理室、総務班、行政班及び情報推進班で構成され、主な業務は重要施策の調整、議会との調整、防犯、防災、庁内ネットワークの維持管理、自治体 DX の推進、職員の人事給与・福利厚生、行政改革、情報公開制度及び町長車等の運転等行政の総合的な業務を担っています。

## 2 個別事業とその目標

### 1. 政策に関する調整・管理及びわかりやすい情報発信（政策秘書室）

- (1) 政策実現に向けた事業の円滑な実施を推進するため、情報収集と関係各課等との連絡調整を行います。
- (2) 行政の説明責任と政策の透明性を図るため、施政方針、行政報告、各課の目標など各種行財政情報を、町民にわかりやすい形で編集・公表し、広く情報発信に努めるとともに、施政方針に掲げた施策の適正な進行管理に努めます。

### 2. 非常勤職員包括的業務委託の推進（総務班）

増加傾向にある非常勤職員の労務管理、教育研修及び指導、その他事務手続きに係る正職員の負担軽減のため、令和6年度に向けて委託可能な業務を選定し準備を進めていきます。

### 3. 選挙の管理・執行（行政班）

千葉県議会議員一般選挙、酒々井町議会議員一般選挙の適正な管理・執行に努めます。

### 4. 安全・安心なまちづくりの推進（危機管理室）

#### (1) 防犯事業

防犯ボックスセーフティアドバイザーを中心に、引き続き自治会や防犯ボランティア団体との合同パトロールをはじめ、街頭監視活動及び児童の下校時間帯、夜間の帰宅時間帯における見守り活動を実施します。また、佐倉警察署及び佐倉防犯組合連合会と連携を図り、集客力のある駅周辺において、防犯啓発キャンペーンを実施します。

さらに、青色防犯パトロールカーを活用した町内全域のパトロールを行い、地域の防犯力の向上に努めます。

#### (2) 交通安全事業

佐倉警察署及び佐倉交通安全協会酒々井支部と連携を図り、小学校における交通安全教室の開催などを通じて、子どもたちへの交通安全教育の推進を図るとともに、各交通安全運動期間中における街頭監視や街頭キャンペーンの実施など、啓発活動を実施し交通安全意識の高揚を図ります。

また、特に通学路などの危険な道路箇所については、関係機関と必要性等を調査し、注意喚起看板等を設置するなど、交通事故の未然防止に努めます。

### (3) 防災事業

災害時に各課が行う災害応急対策の問題点や具体化を図るため、災害対策本部（機能別）訓練を実施し、災害対応への職員のスキルアップを図ります。

また、避難所体制の見直しにより、各避難所担当職員を10名として、例年実施している避難所開設・運営訓練を実施し、町の防災体制の強化を図るとともに、町職員を含め広く地域住民への防災意識の向上に努めます。

さらに、自主防災組織や自治会など地域に出向いて、ぼうさい出前講座を開催し、地域の防災力の向上に努めます。

### (4) 消防団事業

就業形態の変化や少子高齢化の進展などにより、消防団の担い手が減少していることから、イベント等において、消防団活動のPRを行い、消防団員の確保に努めます。

また、火災をはじめとする災害活動に備え、佐倉市八街市酒々井町消防組合と連携した各種訓練を実施し、消防技術の向上に努めます。

## 5. 情報化の推進（情報推進班）

デジタル社会における町民のデジタルデバイドの解消に向けてシニア向けにスマートフォン講習会を開催します。

また、情報システム機器の適切な維持管理を行うとともに自治体DX（デジタルトランスフォーメーション）を推進するための組織体制を整備します。